



国際交流員カロリンのコラム

私の大好きなハイデルベルク Mein geliebtes Heidelberg (メイン ゲリーブテス ハイデルベルグ)



私は大学に進学すると同時に、ハイデルベルク市で、人生で初めての一人暮らしをしました。

ハイデルベルク市はドイツで一番古い歴史をもつハイデルベルク大学と観光スポットが融合したまちとして、ヨーロッパでは広く知られています。

私が引っ越したのは10月だったので、ハイデルベルク市を囲む山々の森が秋の色に染まっていました。まちのどこから見ても優しいオレンジ色や黄色、茶色の美しい景色を見ることができました。



「王様の椅子」という名前の山に、城跡があります。そのお城は17世紀の戦争で2度の火災にあい、その後、再建中に雷が落ちて、また焼けてしまいました。

ロマン派と呼ばれる芸術家は、その城跡についてたくさんの詩や絵を残しました。人間だけではなく、立派なお城でさえも時間の流れとともに変化して自然の一部になっていくという無常観をもつロマン派にとって、このお城は憧れだったからです。そして、この城跡は市を代表する観光スポットになりました。

市内にはネッカー川という大きな川が流れていて、立派な橋がいくつかあります。橋の向こうから城跡の方を眺めると、まるで絵本に出てくるような景色

が広がっていて、とても美しいです。大学に通った4年間、私はその景色を毎日見ていましたが、飽きることはありませんでした。



ハイデルベルク市で最も人が集まってにぎやかな場所は、商店街です。距離が1.6kmもある、ヨーロッパで一番長い商店街です。ベルサイユ宮殿を連想させるバロック建築の建物が並んでいて季節を問わず素敵な雰囲気なのですが、私は特に冬のクリスマスマーケットが思い出に残っています。シナモンのいい匂いがして、お店やクリスマスの飾りの光でキラキラと輝いていました。

ドイツの長くて暗い冬が終わったら、大学生は川沿いにある公園で日光浴をしたり、「聖人の山」にある「哲学者の道」を散歩したりしながら、まさにゲーテのように、哲学的な会話を楽しめます。夏には、ドイツでは珍しく花火大会があるので、川沿いの公園や哲学の道から友達と一緒に眺めるのがおすすめです。



私にとってハイデルベルク市での生活は、本当に良い思い出です。機会があったら、ぜひまた住んでみたいです。

国際交流員カロリンによるママパパEnglishサロン

市国際交流協会では、子ども連れの方でも気軽に参加していただける英会話サロンを開催します。

国際交流員のカロリンさんと一緒に、遊びながら気軽に英会話を楽しんでみませんか？もちろん、大人の方のみでの参加もOK、外国人の方も大歓迎です！

■日時 7月9日(木)・16日(木) 午前10時～11時

■場所 薬師寺コミュニティセンター

■参加費 無料(ただし、参加者は国際交流協会に入会していただきます。年会費 1,000円)

■定員 10名

■申し込み・問い合わせ先

市民協働推進課 ☎(32)8887



TAKE FREE

広報しもつけを設置してくださるコンビニエンスストアなどのお店を募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎(32)8886までご連絡ください。

PC・スマホ
市ホームページ

